

石谷 治 (計画班 C02)

2021 年度 会議発表

1. 榎原 教貴、静野 充彦、金澤 知器、山方 啓、野澤 俊介、伊藤 剛仁、寺嶋 和夫、前田 和彦、石谷 治, “ $C_3N_4$  へのプラズマ表面改質による RuRu 超分子光触媒と複合化した  $CO_2$  還元反応における耐久性向上”, 日本化学会第 102 春季年会(2022) (日本, オンライン, 3/26/2022)
2. 田中 寿弥、石谷 治, “Ru(II)-Re(I)二核錯体と  $C_3N_4$  のハイブリッド型光触媒特性に対する Os(II)錯体光増感剤の添加効果”, 日本化学会第 102 春季年会(2022) (日本, オンライン, 3/25/2022)
3. 井上 麗、玉置 悠祐、石谷 治, “TADF 有機分子を光増感剤として用いた  $CO_2$ 還元光触媒反応”, 日本化学会第 102 春季年会(2022) (日本, オンライン, 3/25/2022)
4. 榎原教貴, 静野充彦, 金澤知器, 加藤康作, 山方啓, 野澤俊介, 伊藤剛仁, 寺嶋和夫, 前田和彦, 石谷治, “液中プラズマを用いた  $C_3N_4$  の表面改質および RuRu 超分子光触媒と複合化した光触媒における  $CO_2$  還元反応の耐久性向上”, 応用物理学会第 69 回春季学術講演会 (日本, 神奈川県相模原市, 青山学院大学 相模原キャンパス(ハイブリッド開催), 3/24/2022)
5. 藤田 裕太郎、玉置 悠祐、石谷 治, “Re(I)錯体光増感部を有する超分子光触媒による  $CO_2$  還元光触媒反応”, 日本化学会第 102 春季年会(2022) (日本, オンライン, 3/23/2022)
6. Kyohei Ozawa; Kazuhide Koike; Dr. Yusuke Tamaki; Osamu Ishitani, “Formation efficiencies of one-electron-reduced species of redox photosensitizers”, Pacificchem2021 (米国, オンライン, 12/19/2021)
7. Osamu Ishitani, “Photoelectrochemical  $CO_2$  reduction with water oxidation using a molecular photocathode”, Pacificchem2021 (米国, オンライン, 12/19/2021) 招待講演
8. 石谷治, “金属錯体を中核とした  $CO_2$  還元光触媒システムの構築”, 第 1 回二酸化炭素変換触媒研究会講演会 (日本, 東京都江戸川区, タワーホール船堀, 11/9/2021) 招待講演
9. 石谷治, “New Achievements of Photocatalytic  $CO_2$  Reduction”, APC 2021( the 11th Asian Photochemistry Conference) (韓国, オンライン, 11/2/2021) 基調講演
10. Osamu Ishitani, “New trends in photocatalytic reduction of  $CO_2$ ”, the Virtual Photocatalysis Symposium (University of Antwerp) (ベルギー, オンライン, University of Antwerp, 9/21/2021) 招待講演
11. Osamu Ishitani, “Research on Photofunctional and Photocatalytic Chemistry Using Metal Complexes as Core Materials”, 錯体化学会第 71 回討論会 (日本, オンライン, 9/18/2021) 受賞講演(項目になれば招待講演)

12. 江波戸 陽介、熊谷 啓、石谷 治, “金属錯体ポリマー光触媒を  $\text{CuGaO}_2$  半導体電極上に固定化した色素増感分子光カソードを用いた水による  $\text{CO}_2$  還元”, 第 128 回触媒討論会 (日本, オンライン, 9/15/2021)